

国の安寧と地域の振興発展を祈る神事

前回の大会では畏き辺りより御幣帛を賜わり、飛驒一円より集う多くの神社と参拝者を出迎え盛大に祭典が行われました。

大会初日の5月3日には前例にならい天皇陛下より御幣帛を賜っての奉幣祭を斎行いたします。



赤ちゃんの健やかな成育と高齢者の健康と長寿を祈る『心願』

長野県の本曾福島に鎮座する水無神社では、7月22日・23日の例祭で神様が御出され、惣助(そうすけ)・幸助(こうすけ)と呼ばれる2人の精進(しょうじん)に授けられ、真新しい白木の御神輿に乗せられます。

御神輿は杵持(わくもち)と呼ばれる担ぎ手により担がれて、赤ちゃんを惣助・幸助に抱いてもらって御神輿の下をくぐらせる独特のお参りの仕方がございます。

御神輿の下をくぐると丈夫な子に育つと言い伝えがあり、「ソースケ・コースケ」の掛け声とともに御神輿を激しく揺すり、その下を赤ちゃんを抱いた精進や杵持衆がくぐります。心願された方はお守りが授与されます。



日時場所: 5月4日 午前11時、12時の2回

飛驒一宮水無神社神門前にて(※初穂料: 2,000円より御志納)

柳生新陰流兵法

柳生新陰流兵法とは、日本を代表する剣術流派の一つです。



写真は高山陣屋で行われた演武披露の様子

御神酒振舞い

境内社務所前にて大会期間中御神酒を振舞います。飛驒の地酒は午前9時半から午後4時まで常時振舞います。

地元産の酒米と水で醸造した「どぶろく」は午前11時から振舞います。(ただし、無くなり次第終了)

岐阜県指定重要民俗文化財

- 3日 白川村民謡保存会「こだいじん」
- 4日 飛驒東照宮おかめ獅子舞保存会「おかめ面とひよっこ面」
- 5日 高田神社氏子「高田神社の神楽獅子」
国府町廣瀬・金桶金蔵獅子保存会「国府町金蔵獅子」
- 6日 水無神社神事芸能保存会「鬪鶏楽」「神代踊り」「獅子舞」午後4時から

その他奉納芸能

- 3日 世界誠道空手連盟「誠道塾」—「尊敬・愛・従順」を理念とし奉納されます。
- 4日 和太鼓飛驒高山高等学校による奉納されます。
零宮祭—新酒完成の祝いと五穀豊穰を願い、飛驒の若者が「酒樽みこし」を担ぎ大会行列に参加されます。
- 5日 和太鼓「紅忍」(くのいち)—地元一之宮を拠点に活動中のグループが奉納されます。
- 6日 和太鼓「DIA+」(ダイヤプラス)石川県を拠点に活動するグループが奉納されます。